

平成23年度 学校教育目標具現化の構想

(福岡市立百道浜小学校)

学校教育目標

<本校教育の基調・基盤①>

- ・ 「日本国憲法」「教育基本法」「学校教育法及び施行令・施行規則」「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」「学校指導要領」に立脚する
- ・ 「福岡市教育行政施策要項」「福岡市小中学校管理規則」「福岡市人権教育基本方針」「新しいふくおか教育計画」「学校教育指導の重点」に基づく

人間尊重の精神に徹し、知・徳・体の調和のとれた人間性豊で実践力のある児童の育成

- 生活や学習の基礎基本を身につけ、主体的に学ぶ子どもを育てる。
- 人間性豊かで、生命を尊重する心や他を思いやる心を持った子どもを育てる。
- 自ら学ぶ意欲と柔軟な思考力、判断力及び豊かな表現力を持った子どもを育てる。
- 自分のよさや可能性を發揮し、お互いの個性を高め合う子どもを育てる。
- 心身ともに健康で、最後まで粘り強くやり抜く意志と体力を持った子どもを育てる。

<本校教育の基調・基盤②>

- ・ 百道浜小学校の児童の実態把握
- ・ 百道浜小学校の児童、保護者
地域の方々の願いの尊重
- ・ 全職員による共通実践を通した学校運営
- ・ 特色ある教育活動の推進

学校経営方針

○ 学校の主人公は子どもである。従って、子どものために研修を深め、全ての教育活動を子どものために計画・実践・評価・改善することを基本とする。さらに、公教育としての認識を深め、学校教育目標の達成を目指し、校長を中心として全職員の経営参画による秩序ある学校運営体制を確立し、意図的、継続的な教育実践に努める。また、本市学校教育指導の重点をふまえ、開かれた学校づくりの視点に立った学校・家庭・地域のさらなる協調連携を進め、目指す児童像の実現に努める。

めざす学校像

【信頼と尊敬に支えられた学校】

- 児童が学習する喜びを持ち、登校を待ちわびる楽しい学校
- 児童の豊かな心の育成と一人一人の個性を伸ばす優しい学校
- 美しく安全で落ち着いた環境の中で一人一人が磨かれる美しい学校
- 研究主題解明のために、共同研究が進む学び続ける学校

めざす子ども像

- **自ら学ぶかっこいい子ども(知)**
 - ・ 基礎基本の力と学び取る力を身につけた子ども
 - ・ 自分の考えを持ち、創意工夫し発信できる子ども
 - ・ 粘り強く課題追究ができる子ども
- **明るく優しい子ども(徳)**
 - ・ 人の立場を尊重し、公平公正な言動ができる子ども
 - ・ 自然を愛し、動植物に優しい心で接することができる子ども
- **健康でたくましい子ども(体)**
 - ・ 命の大切さを考え、自他の命を大切にすることができる子ども
 - ・ 自分の体を知り、健康の保持増進に努めることができる子ども

めざす教師像

- 教育者としての専門的力量を持った教師
- すべての子どもに愛情を注ぎ子ども理解に努めると共に、常に子どもを受け入れることのできる教師
- 共通の目標達成のために取り組む組織体の一員として、責務を果たし、協力し合う教師
- たゆみなく研修に努め、計画・実践・評価・改善を通して、反省を怠らず実践する教師
- 教育公務員としての使命感に立ち、教育を通して、児童・保護者・地域から信頼される教師

★ 百道浜小学校キャッチフレーズ

「花とみどりと笑顔いっぱいの百道浜」

本年度の学校経営の努力点（重点目標）

……学校が楽しい・学校が美しい・学校が信頼されている……

- **学習指導の徹底**
 - ・ 子どもの力を育てる授業づくり (めあてと手だてとまとめのある授業)
 - ・ 確かな学力の向上 (コミュニケーション能力の育成、学力調査の活用)
- **生徒指導の推進**
 - ・ 不登校やいじめのないあたたかい人間関係づくり (まずは子どもと親の受容)
 - ・ 基本的な生活習慣の定着 (名札、挨拶、縦割り清掃、廊下歩行、時間励行)
- **連携教育の推進**
 - ・ 学校評価の実施と積極的な情報公開 (学校説明会、学校関係者評価、サポーター会議等を活用した評価結果及び改善策の公開)
 - ・ 保護者や地域住民の参画による百道浜小の環境・伝統・校風づくり (花と緑と笑顔いっぱいの百道浜、グリーンプロジェクト、各種ボランティア)
 - ・ 中学校との連携による中1ギャップの克服 (授業公開・出前授業・交流研修)
- **教育専門職としての指導力の向上を図る研修の充実**
 - ・ テーマ研究の充実 (コミュニケーション能力を高める公開授業と協議会の実施)
 - ・ 人権教育研修の推進 (あたたかく優しい言語環境づくりとQUTテストの活用)
 - ・ 特別支援教育の確立 (校内支援委員会の定例化と個別の支援計画作成)